

令和8年5月8日

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

代表取締役社長 野崎 秀則

茨城県水戸市千波公園内に 『みと好文テラス（関東最大級の公募対象公園施設※）』が開業 ～導入可能性調査から開業までを一貫して支援～

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）が、開業まで一貫してコンサル業務支援してきた「千波公園（黄門像広場周辺地区）拠点整備事業」（水戸市）で整備された、『みと好文テラス』（大和リース・アダストリアグループ）が令和8年4月23日に開業しました。

本事業は、平成29年の都市公園法改正に伴い創設された公募設置管理制度（Park-PFI）を活用し、千波公園における新たな核となる賑わい創出拠点を形成し、より一層の魅力向上の実現を目的としてされたものです。

日本三名園の一つである偕楽園に隣接し、歴史・自然の特色を有した市内随一の重要な観光拠点である対象地に、周辺環境と調和し、歴史や文化を受け継いだ新たな拠点創出が実現しました。

当社は、令和2年度以降、約6年にわたり、水戸市から、導入可能性調査、公募条件等の制度設計、事業者公募・選定・協定締結、施工期間中の事業進行管理支援等の業務を一貫して実施してきました。

今後も当社は、一貫した業務支援を通じて、民間活力導入事業の着実な事業成立の推進に努めてまいります。

■位置図



■千波公園概要

開設年月	昭和40年4月
開設面積	約72ha
利用状況	市内最大の都市公園であり、遊具広場を利用する家族連れ、市民ランナー、イベント開催等で賑わう公園
アクセス	水戸駅から徒歩15分

■業務受注

時期	業務名
令和2年度	千波公園における民間活力導入に関する検討支援業務委託
令和3年度	千波公園における民間事業者選定支援業務委託
令和4年度	千波公園における民間事業者選定支援（その2）委託
令和6年度	千波公園における民間事業者選定支援（その3）委託
令和7年度	千波公園拠点整備事業進行管理支援委託

※公募対象公園施設：飲食店、売店等の公園施設であって、都市公園の利用者の利便の向上を図る上で特に有効であると認められるもの。事業者が独立採算で整備を行う。



施設写真 (4月23日 開業日撮影)

施設概要

対象	施設名
公募対象 公園施設	マルシェ、ベーカリー、スイーツ、カフェ、アウトドア、写真スタジオ、レストラン、スポーツラウンジ・サウナ、駐車場、サービスヤード、多目的コート、集合看板駐車場 敷地面積 5,498 m ² , 予定延床面積 2,044 m ²
特定公園 施設	トイレ、倉庫、防災倉庫、インフォメーションボード、遊戯施設 (3on3)、徳川斉昭公像(移設)、芝生の広場、広場(好文フォレスト)、園路、植栽 敷地面積 7,143 m ² , 予定延床面積 304 m ²

※施設概要は、最優秀提案の選定時の予定施設、予定面積

※最新情報、営業時間、イベント情報等は、公式ホームページをご確認ください。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
<https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤・日原・丸山・門司